平成24年9月14日

各 位

上場会社名　株式会社モルフォ
代表者　代表取締役社長 平賀　督基
(コード番号　3653)
問合せ先責任者　取締役管理本部本部長 松平　史生
(TEL　03-5805-3975)

業績予想の修正および特別損失の発生見込みに関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年５月16日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年10月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年11月1日～平成24年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,200	△200	△200	△220	△145.06
今回修正予想(B)	830	△570	△570	△670	△441.77
増減額(B-A)	△370	△370	△370	△450	
増減率(%)	△30.8	―	―	―	
(ご参考)前期実績 (平成23年10月期)	―	―	―	―	―

平成24年10月期通期個別業績予想数値の修正（平成23年11月1日～平成24年10月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,200	△200	△200	△220	△145.06
今回修正予想(B)	830	△570	△570	△670	△441.77
増減額(B-A)	△370	△370	△370	△450	
増減率(%)	△30.8	―	―	―	
(ご参考)前期実績 (平成23年10月期)	1,565	208	181	76	62.10

修正の理由

欧州における金融危機の緊張が続く中、これまで堅調であった中国や新興国の成長率が鈍化し、世界的に景気の回復が遅れております。更に円高等の影響もあり、当社の主要顧客である国内大手電機メーカー各社は、平成24年３月期決算において巨額損失を計上する事態に陥っております。また、当社の主要事業領域である国内携帯電話市場は、スマートフォンへの急速な普及・拡大により大きな転換期を迎えており、スマートフォンで先行していた海外メーカーが市場を席巻しております。

このような環境下、当社は平成24年５月16日付「連結決算への移行に伴う連結業績予想の公表、個別業績予想の修正および繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ」にて平成24年10月期の連結業績予想を公表するとともに、平成23年12月２日に公表した個別業績予想を下方修正いたしました。

しかしながら、最近の状況は以下となっております。

1. 国内携帯電話端末機器メーカーおよびキャリアからのロイヤリティ収入は、国内メーカーシェアの更なる低下に加え、チップの供給不足による国内メーカー製の2012年夏モデルの販売遅延・出荷制限等が発生し、想定に対し約▲115百万円となる見込み。
2. 海外携帯電話端末機器メーカーからのロイヤリティ収入は、当社製品搭載時期の遅延および顧客出荷見込みの未達等により、想定に対し約▲110百万円となる見込み。
3. その他ロイヤリティ収入は、デジタルカメラメーカーからは想定を上回ったものの、国内半導体メーカーからは想定を下回り、その他ロイヤリティ収入全体では想定に対し約▲20百万円となる見込み。
4. 開発収入等については、当社のマーケティング不足および顧客のコスト削減・投資抑制策により、失注もしくは期末までに契約締結には至らず、想定に対し約▲125百万円となる見込み。

これらの要因により、平成24年10月期の連結・個別業績予想を再度修正いたしました。

なお、平成24年８月10日付「希望退職制度の実施に関するお知らせ」において開示しました平成24年10月期決算にて計上予定の特別損失につきましては、応募期間が未到来であるため希望退職者の応募者数や特別退職金等の総額は未確定ではあるものの概算金額80百万円を本業績修正に織り込んでおります。特別損失の金額につきましては確定した段階

で速やかにお知らせいたします。

（注）上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以　上